



あさひ台

学 校 報
第 5 1 7 号
R5. 11. 24
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

復活！ 全校合唱

学習発表会に向けて職員が動き出したのは夏休み前です。7月21日に職員数名で行った学習発表会実行委員会の資料の中に「全校合唱について」とありました。その文字を見たとき、私は期待とともに不安を感じました。それは、入場制限をなくした中で全校児童が体育館に入って歌うことができるだろうか、これまでの全校合唱のノウハウが継承されていない状況で教師の負担がどれだけ大きくなるだろうか、というものです。

その後の職員会議では、参観される方の人数を事前に把握して座席配置の工夫をすること、校内発表会を公開して参観される方の分散を図ること、練習計画を立てて並び方から丁寧に指導を行うことなどが話し合われました。また、昨年度の学年入替制が好評だったので、学年優先席を設けることも決まりました。



昼休み、中庭で「幸せのリズム」を歌う子どもたち

わたしの心配は杞憂に終わりました。

事前の調べでは、10月26日に参観を希望された方が90名ほど、10月28日に希望された方が450名ほどです。たくさんの方々に応援していただいたおかげで、子どもたちは精一杯自分の力を発揮し、学習発表会のめあてである「協力し合いよりよいものを作り出して発表する」ことができましたし、一人一人が笑顔を輝かせ、皆さんに心のこもった歌声をお届けすることができました。終了後は「どの学年の発表も素晴らしかった。」「みんなで歌うっていいですね。」と、たくさんの方からお褒めの言葉をいただきました。

皆様からの応援にいつも勇気づけられています。今後とも、五小っ子の健やかな成長のため、ご支援くださいますようお願いいたします。

いろいろな見方で

JICA 海外協力隊の方が、派遣される前の取組として現在五城目町で活動をしています。先日、5年生の学習で、「自分たちが見た五城目町のよさ」として「五城目町は素敵な人でいっぱい」とおっしゃってくださいました。また、日本のスーパーマーケットと外国の市場で売られている人参を例に、「それぞれよさがある。違いを楽しもう」「比べて嫌なところを見付けるのではなく、相手のよいところや自分のよいところを見つけることが大切」と伝えてくださいました。子どもたちは、「自分が思っていた以上に五城目町にはよいところがあることに気付いた」「自分の町に誇りをもてた」「よいところを見つけるのは何にでも共通することだと思った」などの感想をもったようです。大人が聞いても考えさせられるような内容でした。

(校長 島崎 徳之)

学習発表会

ひびけ！251人の心のハーモニー
～一人一人が輝く最高のステージに～



10月28日（土）に令和5年度の学習発表会が行われました。4年ぶりに制限を設けず実施した学習発表会では、たくさんの皆様にはらしていただき、子どもたちのがんばりをご覧いただけました。各学年の発表内容は次の通りです。

- 1年生・・・「どきどき わくわく 1年生」
- 2年生・・・「イツアスモールワールド 音楽でつながる！ 世界の国」
- 3年生・・・「五城目のひみつをさぐれ」
- 4年生・・・「ごんぎつね」
- 5年生・・・「進め君らしく～太郎とともに～」
- 6年生・・・「同窓会ごっこ」



たくさんのご協力と温かい拍手をいただき、子どもたちも大満足の様子でした。お忙しい中、ご観覧ください、本当にありがとうございました。

あいさつの声が響きわたりました

11月1日（水）、2日（木）に行われた小中合同あいさつ運動では、五城目第一中学校の「ゴチュ丸」や生徒会執行部のメンバー、小学校の児童会代表が小学校の校門付近に立ち、登校する子どもたちにあいさつを行いました。たくさんの方が立っていたため、びっくりする子どももいましたが、五城目小学校に朝から元気なあいさつが響きわたりました。学校運営協議会委員の皆様や保護者の方々からもご協力をいただきました。大変、ありがとうございました。

